

## 3 外部評価について

### (1) 評価方法

#### ア これまでの経過

鎌倉市の外部評価は、平成 16 年度の事務事業外部評価の導入以降、継続して取り組んでいます。施策レベルの外部評価としては、平成 17 年度の施策評価（試行）から、平成 18 年度の施策進行評価（試行）を経て、平成 19 年度から施策進行外部評価を本格導入し、平成 20 年度からは政策・施策体系の評価可能な 27 分野の外部評価を実施してきました。政策・施策体系の評価により全分野に対する外部評価が可能となったことから、事務事業外部評価については、平成 22 年度に取組を中止しています。

平成 26 年度から第 3 期基本計画の計画期間がスタートし、第 3 期基本計画の施策体系に合わせ、昨年から新たな内部評価が行われています。一方で、外部評価については、これまでと同様に、全分野の外部評価を行う視点から、内部評価における全ての施策の方針及び計画の推進に向けた考え方を対象として、評価を実施することとしており、引き続き、平成 28 年度も同様に実施しました。

#### イ 鎌倉市民評価委員会

鎌倉市民評価委員会は、行政評価アドバイザーが兼ねる専門評価委員と、市政への関心と行政評価の取組へ理解のある市民評価委員からなる外部委員会です。現在評価委員として活動中の委員は以下の通りです。（【】内は本委員会での役職。）

##### (ア) 専門評価委員（行政評価アドバイザーが兼務。（）内は、主な専門分野等。）

- ・田中 孝司【会長】（都市・地域・行政計画に関する調査研究等）
- ・川口 和英（地域開発・地域計画に関する調査研究等）
- ・渡邊 公子（食育・NPO活動コーディネーター等）

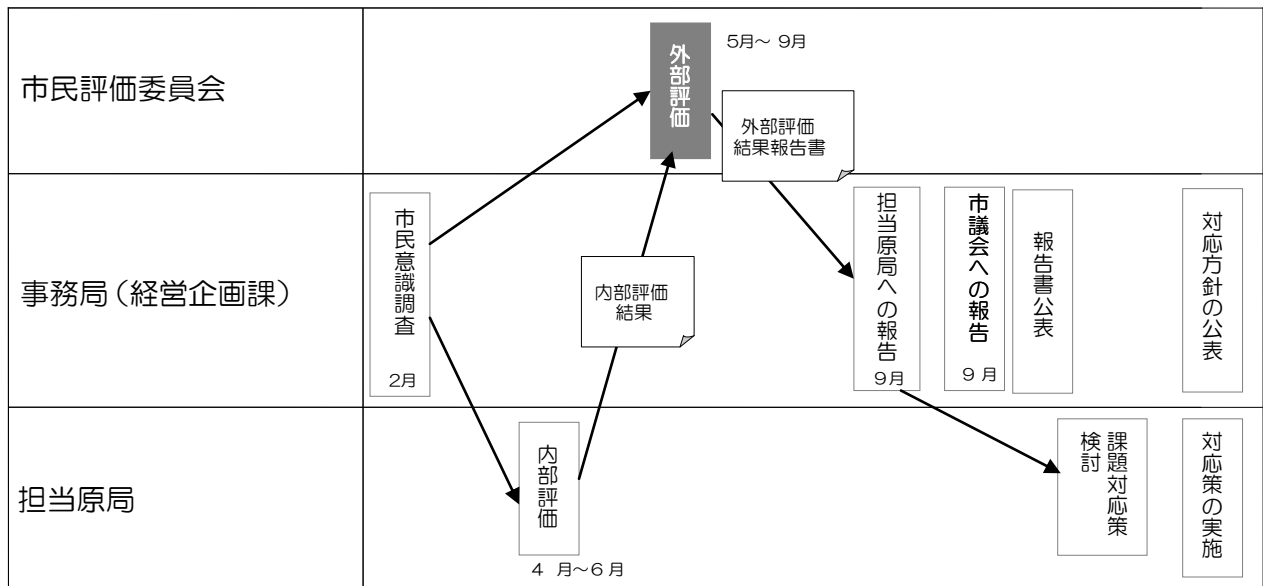
##### (イ) 市民評価委員

- ・柳生 修二【副会長】
- ・大隅 利啓
- ・奥野 知佳
- ・小田 扶抄江
- ・平本 恭子

(ウ) 平成 28 年度行政外部評価に係る鎌倉市民評価委員会日程・内容

	日 程	内 容
1	5 月 17 日 (201 会議室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱式</li> <li>・会長及び副会長の選任について</li> <li>・進め方、スポット評価対象の選定について</li> <li>・委員会のスケジュールについて</li> </ul>
2	6 月 6 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 歴史環境、生涯学習
3	6 月 14 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> みどり、都市景観、市街地整備、住宅・住環境、下水道・河川、スポーツ・レクリエーション
4	6 月 21 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 防災・安全、総合交通、道路整備
5	6 月 28 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 文化、子育て、学校教育、青少年育成
6	7 月 5 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 平和、人権、多文化共生社会、生活環境、健康福祉
7	7 月 12 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 産業振興、観光、勤労者福祉、消費者対策
8	7 月 19 日 (201 会議室)	<b>【全体評価の意見交換】</b> 計画の推進に向けた考え方（市民自治、行財政運営、歴史的遺産と共生するまちづくり）
9	8 月 2 日 (201 会議室)	<b>【全体評価のまとめ】</b> 評価のまとめ（スポット評価以外）
10	8 月 9 日 (201 会議室)	<b>【スポット評価】</b> 観光・総合交通
11	8 月 16 日 (201 会議室)	<b>【スポット評価】</b> 観光・総合交通
12	8 月 21 日 (講堂)	<b>【公開意見交換会】</b>
13	8 月 29 日 (201 会議室)	<b>【スポット評価まとめ】</b>
14	9 月 5 日 (201 会議室)	<b>【外部評価まとめ】</b>

## (I) 行政外部評価の流れ



## ウ 平成 28 年度の取組

鎌倉市の行政外部評価は、既述の日程で開催された鎌倉市民評価委員会において専門評価委員と市民評価委員が事務局（経営企画課経営企画担当）を交えて意見交換、議論を経て、第3期基本計画の施策の方針等ごとに外部の視点で評価しました。

平成28年度の行政外部評価は、第3期基本計画の2年目である平成27年度に実施した取組に対する評価として、全ての施策の方針等を対象に外部評価を実施しました。

### (ア) 全体評価

第3期基本計画の施策体系の6つの将来目標に位置付けられる51の施策の方針及び3つの計画の推進に向けた考え方について、内部評価結果と関連資料を基に、外部の視点から施策の進捗を評価するものです。

平成28年度の全体評価では、専門評価委員と市民評価委員がそれぞれ市で作成した評価シートを参考に、平成28年度行政外部評価シートを作成し、評価委員会の議論を経て、各施策の方針等の評価をそれぞれ以下の4つの視点からとりまとめました。

#### a 【取組の評価】

「↑ 以前よりよくなった」、「↓ 以前の方がよかった」、「→ 以前と変わらない」の3つから選択

#### b 【効果の評価】

「○ まちの姿の実現に向け十分である」、「△ まちの姿の実現には不十分である」、「－ どちらともいえない」の3つから選択

#### c 【評価できるところ】

自由記述

- d 【課題】  
自由記述
- e 【提言】  
自由記述

#### (イ) スポット評価

鎌倉市民評価委員会において全体評価を実施する中で、特に、評価委員が必要と認めた施策等について、原局とのヒアリングを通してより詳細な評価を行うものです。

平成 28 年度のスポット評価では、「観光」及び「総合交通」の 2 つの分野に係る主な事業を対象として、2 回の原局ヒアリングを行い、さらに、昨年度に引き続き、公開によるスポット評価「平成 28 年度鎌倉市行政外部評価公開意見交換会」を実施しました。

#### (ウ) 平成 28 年度鎌倉市行政外部評価公開意見交換会

- a 日時  
平成 28 年 8 月 21 日（日）午後 1 時から午後 5 時まで
- b 場所  
鎌倉市役所第 3 分庁舎講堂
- c 参加者  
11 名
- d 意見交換の概要  
鎌倉市民評価委員会と参加された市民の皆様の間での意見の中で各分野において、次のようなご意見が出されました。

##### (a) 観光

市民の皆様からのご意見・ご質問

- ・観光案内所の場所について
- ・ムスリム対応について
- ・観光施設でのスマートフォン対策について
- ・駅ホームの安全対策について
- ・まちづくりと観光の関連について
- ・ひとの暮らしと観光施策との関連について
- ・Web アンケートの必要性について
- ・アプリを利用したインバウンド対策について
- ・外国人観光客のマナー対策について
- ・野村総研跡地利用について

#### 委員会からの意見

- ・庁内の他部門を巻き込んだ有効なアクションプランの策定と実行をお願いしたい。
- ・本日の市民の皆様のご意見を受け入れる形で第3期観光基本計画のアクションプランを進めてほしい。

#### (b) 総合交通

##### 市民の皆様からのご意見・ご質問

- ・「歩く観光」だけではなく、「自転車利用」も検討すべきでは？
- ・サイクリストからの課金も考えてもいいのでは？  
(クラウドファンディングでの資金調達など)
- ・緊急車両の通行について
- ・「一方通行化」の推進について
- ・抜本的な対策は難しいが、できることからやっていくべきでは？
- ・深沢 JR 跡地の有効利用

#### 委員会からの意見

- ・歩行者安全環境の具体的対策について
- ・年末年始の交通制限の拡大について
- ・車のナンバーによる車両進入制限など

## (2) 評価結果

---

鎌倉市民評価委員会による評価結果、外部評価の総評、全体評価のまとめ、スポット評価のまとめ、次ページ以降のとおりです。また、施策の方針等に対する「評価できるところ」「課題」「提言」は、70 ページ以降に内部評価の結果と合わせてお示ししています。